



▶ 自然災害から身を守りましょう

初夏から秋にかけて、台風や前線の影響で大雨、洪水、暴風、高潮などの自然災害が発生しやすい季節となります。

台風は地震とは違い、いつ、どこで、どの程度の強さで襲ってくるかなどをある程度予測することができます。台風などの自然災害から身を守るために、普段から気象情報を確認して災害に備えることが大切です。

また、長雨により地盤が緩むと土砂災害が発生する恐れがあります。今年は、例年に比べ雨が多く土砂災害が発生する危険性が高い傾向にありますので、長雨の際には土砂が堆積した場所や崖下には近づかないようにしましょう。

また、総務省より「全国瞬時警報システム（Jアラート）」が発せられると各地区に設置された防災無線屋外スピーカーから災害情報が流れますので、そちらにも耳を傾けましょう。そして、避難勧告・避難指示があったときは指示に従い避難場所へただちに避難しましょう。

～災害袋を準備しよう～

- 食料品 … 飲料水、乾パン、缶詰、レトルト食品など
- 医薬品 … 常備薬、絆創膏、包帯など
- 貴重品 … 現金、通帳、印鑑、健康保険証、身分証明書など
- 衣類 … 下着、タオル、寝袋、雨具など
- 日用品 … 懐中電灯、ラジオ、電池、軍手、ライター、ゴミ袋、ティッシュ、筆記用具など

7月	豊浦町火災・救急発生件数
	●火災件数 0件(累計 1件)
	●救急件数 24件(累計144件)

▶ 豊浦消防団 新入団員の紹介

7月1日付で豊浦消防団へ新しい仲間が入団しました。



あしの かずよし
芦野 一義
【本町地区 第1分団】

▶ 火災実践訓練を実施しました！

平成 29 年度西胆振行政事務組合火災実践訓練が7月19日～21日の3日間、豊浦支署において実施されました。

この訓練は、組合全体で行う訓練であり、参加人数および規模は年間を通して最大のものとなっています。

住民の皆さまの安心、安全を守るため懸命に訓練に励み、技術の練磨に努めました。



豊浦消防団 8月1日現在		
消防団本部	8名	
第1分団 (本町地区)	36名	
第2分団 (大岸地区)	18名	(定員 85名)
第3分団 (礼文華地区)	21名	計 83名

伊達警察署 からのお知らせ ☎ 22-0110

【9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」】

記録が残る昭和43年以降、全国で交通事故がゼロであった日はありません。一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

【秋の全国交通安全運動が実施されます！】

- 運動期間
9月21日(木)～30日(土)の10日間
- 運動重点 (運動重点は、現時点の案であり、今後変更される場合があります。)
- ① 子どもと高齢者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ③ 飲酒運転の根絶